

異動の多いこれからの時期

こんなときは 国民年金の窓口へ

届け出が遅れると年金が受けられなくなる場合もあります。14日以内に必ず届け出てください。
☎市民課年金係(内線236)

| こんなときは | こんな届け出を |
|------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 会社などに就職(職場の年金に加入)したとき | 20歳以上60歳未満のかた、学生だったかたが就職したときは第2号被保険者となる届け出をしてください(印鑑、年金手帳、健康保険証を持参)。 |
| 会社などを退職したとき | 60歳になる前に退職したときは第1号被保険者となる届け出をしてください(印鑑、年金手帳、退職証明書を持参)。 |
| 住所・氏名が変わったとき | 住所や氏名を変更する届け出をしてください(印鑑、年金手帳を持参)。 |
| 60歳から65歳までの間に任意加入したいとき | 高齢任意加入の届け出をしてください(印鑑、年金手帳を持参)。 |

リポーターのおもな仕事は、皆さんが日ごろ興味をお持ちの事柄について取材し、年に二、三回程度リポートにまとめていただく、というものです。また、出来上がったリポートは、広報紙上でご紹介いたします。



歴史、レジャー、趣味、お金、食べ物、怪現象(?)など、取材対象は何でもOK。広報「おおだて」が、持てるネットワークを駆使し

て、皆さんの好奇心をお手伝いします。あれが知りたい、これが気になる。

あなたの好奇心

応援します

る、それはどうなってるの? 何にでも結構です。興味をお持ちのかたは、ぜひご連絡ください。

募集定員 6人

募集期間 4月19日～3月末

応募資格 18歳以上の大館市民(高校生は除きます)

応募方法

広報についての感想文(400字程度)と、リポートしてみたい事柄2つ(その理由)をまとめて、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記してください。

締め切り 4月15日(必着)

〒017大館市字中城20番地

市役所総務課広報広聴係

☎49-1311(内線258)

FAX 49-11198

市長リポート

No. 108



生涯学習の中核施設としての側面を持つ
地域職業訓練センター

四月から本格的にスタートする地域職業訓練センター。この施設には、大まかに言って二つの活用方法が考えられます。

一つ目は申し上げるまでもありませんが、皆さんの職業訓練の場としての活用です。おのおのの職域における個々の技術レベルの向上や、就職に備えてのキャリアアップのために、様々な講座を通して資格を身に付けていただく、という使い方です。

二つ目は、地域の活動拠点としての利用です。同センターでの講座は、職業能力の向上を目的にするかたでなくても、十分魅力的な活用をいただけるものです。例えばパソコン教室やワープロ教室といったものはまさにその典型といえましょう。

特に私が考えているのは、これまで公民館が中心となって推進してきた「市民一人一資格運動」についてです。

一人ひとりが生涯にわたって学習を積み、生活を豊かなものにしていく、という心がけは大変素晴らしいものです。同センターでの、資格取得という付加価値の付いた学習が可能となる今後は、皆さんには今まで以上に意欲を持って学習に取り組んでいただければ、ものと期待しています。

このほか、生活の中で必要となる様々な事柄についてもどんどん取り入れていきたいと考えています。例としては、食事の作り方や体操、介護の仕方など、健康増進のための教室があげられます。健康の維持・管理は、職業能力の向上という意味でも大切なことですから。今後、皆さんからのご要望を十分お聞きして、あるいは行政サイドからも様々な提案をしながら、積極的に施設の活用を図っていききたいと思います。

小畑 元